

姉妹都市の岡谷市議会議員との交流会で お互いの理解を深める

～東伊豆町・岡谷市議会議員交流研修会～

1、12年ぶりの交流
東伊豆町と岡谷市との議員交流研修会が11月14日・15日の2日間、当町にて行われた。議員同士の交流会が12年ぶりに復活した。また岡谷市議会議員現職の18人のうち半数が一期目ということから、当町を初めて知っていただく良い機会にもなったと思われる。

初日は午後から役場において、全議員が揃う中、両市町議長のあいさつ、太田町長の歓迎のことばの後、議員一人ずつ自己紹介を行った。

開会のあいさつに引き続き研修会を行った。総務課からは町の財政状況の説明を行った。東伊豆町と岡谷市との比較の際には、人口や財政の規模が違うため歳入歳出状況を金額ではなく比率で説明した。どの部分に比重を置いて行政が動いてい



るかが良く分かった。その後、観光商工課が作成した町内のPR画像を見ただけで、東伊豆町を今まで以上に深く知っていたことになったと思われる。

教育委員会からは岡谷市との児童交流の説明を

行った。毎年続いている児童交流の実績と、当町を訪れた際のビデオ映像などを交えて説明した。児童たちが笑顔で交流していく姿を見て、将来へ残していくべき活動だと改めて感じた。

その後、岡谷市からは岡谷市の状況と議会運営状況の説明をしていただいた。現在最年長者が70歳、最年少者が33歳、平均56・5歳。男性16人、女性2人の18人。このうち半数が1期目ということとで当初は議会運営に苦労等もあったそうだ。議会には、3つの会派があり、常任委員会は総務委員会、社会委員会、産業建設委員会の3つ。質問形式は一問一答。個人質問制で代表質問はとっていないとのこと。議会中継は地元ケーブルテレビとインターネットで配信している、インター

ネット配信は岡谷市のホームページから閲覧できるとのことであった。

研修会終了後町内ホテルで1泊し、翌日は、市民農園「海のみえる農園」、雛の館、お試し居住施設の視察見学を行った。

2、研修会を終えて
2日間という短い時間ではあったが、姉妹都市の議員ということでお互いに情報交換をさせていただき刺激にもなり、たくさん勉強できる部分もあった。市と町で規模の違いがあるが、住民がより良い生活を送っていくための活動はお互い違いないと感じた。今後定期的な情報交換や議員交流を行い、議員にとってより良い議会運営に役に立てていければと思う。(笠井)

謹んで新春のお慶びを 申し上げます



村木 脩議長

あけましておめでとうございます。町民の皆様には謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年中は町議会に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様は飛躍の西年の年頭に願うことは何でしょうか。人それぞれ違うと思いますが、まず健康、家族の幸せを願うことが多いかと思えます。皆様の健康と幸せが、町にとって大きな財産であり、また町の目指す処です。

さて、いま全国自治体で人口減少が大きな問題となっております。我が町の一

次、三次産業においても、働き手の減少という問題が生じており、町としてもこの対応・対策に重点を置いて動いています。そんな中で現在、国の助成を受け3人の町おこし協力隊の若者が当町で活動しています。議会としても隊員の活躍を期待しているところです。

もう一つの大きな問題は、空き家対策です。平成26年に「空家対策の推進に関する特別措置法」が公布され、町でも対策協議会が設置されました。この法律は、空家等が防災、衛生、景観等の住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている地域は、対応が必要であるとの観点から制定されましたが、実際の運用は非常に難しいものがあります。

人口減少問題は自治体にと

って非常に大きな課題であります。なぜなら地方自治体は住民のためにあるべきだからです。住民なくして地方自治は成り立ちません。今後も引き続き、町民の皆様方の声を聴き、御期待にこたえるよう決意を新たに、議会活動に務めてまいります。結びに、我が町の発展と皆様方の御多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

第4回 (12月) 定例会

平成28年第4回定例会が、12月6日・7日の2日間開催された。

町長の行政報告、8人の議員からの一般質問の後、条例の一部改正、規約の変更、各会計の補正

予算等が審議され、それぞれ原案のとおり可決された。

**可決された
主な議案等**

- 職員の給与条例の一部改正
- 税賦課徴収条例の一部改正
- 国民健康保険条例の一部改正
- 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援のための効果的な支援の
- 国民健康保険会計 (第2号)
- 介護保険会計 (第2号)
- 風力発電事業会計 (第2号)
- 水道事業会計 (第2号)
- 国民健康保険条例の一部改正
- 補正予算
 - ・ 一般会計 (第8号)
 - 歳入歳出それぞれ2億8974万円を追加。主な内容として、国の補正予算が配分された道路事業(老朽化対策としての道路橋の点検業務委託、国道上に架かる熱川橋の補修工事、稲取片瀬線の舗装補修工事など)を予算化。
- 賀茂郡内で教育委員会の指導主事を共同で設置する取り決め
- 賀茂地域の広域連携に係る連携協約の変更
- 方法に関する基準を定める条例の一部改正